

競技注意事項

1.本大会は、2024年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項により実施する。

2.ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップ（ダウン）は、団体責任者及び保護者立ち会いのもと行う。
- (2) 朝の練習は競技開始20分前まで本競技場を使用しウォーミングアップを行う事が出来る。
- (3) 本大会、競技中のウォーミングアップは、サブグラウンドを使用すること。
- (4) 室内練習場は使用禁止とする。

3.招集について

(1)招集（受付）方法は、招集完了時刻の15分前から係が名前を呼び出し、アスリートビブスを確認させる。

※招集場所へはユニホームを着用。（アスリートビブスを安全ピンで取り付けておく）

※招集完了時刻に受付を済ませていない場合は棄権と判断する。

(2)トラック競技に出場する競技者は腰ゼッケンを受け取り各自で取り付ける。返却は、ゴール後に各自で取り外し回収かごに入れる。

4.招集（受付）後の移動について

【トラック競技】

(1)トラック競技は競技開始時刻の10分～15分前までに各自で出発場所に移動し待機する。

(2)100m、ハードル、リレー（4走者）の種目は直接、100mスタート場所（第4コーナ）へ移動する。

(3)その他のトラック種目はバックストレートを通り移動する。

①第1コーナ（ゴール側）をスタートとする種目（400m、リレー1走者）

②第2コーナをスタートとする種目（1500m、リレー2走者）

③第3コーナをスタートとする種目（200m、1000m、3000m、リレー3走者）

【フィールド競技】

(1)フィールド競技は招集（受付）後、各自で競技場所へ移動し、競技役員の指示を受け練習を行う。

(2)走幅跳、三段跳の選手は招集（受付）場所から直接、ピット（砂場）へ移動する。

(3)走高跳は第3コーナと第4コーナの間付近から走高跳ピットへ移動する。

(4)ジャベリックスロー、砲丸投、円盤投は第1コーナと第2コーナの間付近から各競技ピットへ移動する。

※(2)(3)の競技者はピットへの移動の際、トラック競技者がいないことを確認しピットへ移動する。

5.競技について

(1)事故防止のため短距離走では、ゴール後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。

(2)トラック競技のスタート時は、スターターや他の競技者の邪魔になるような発声をしてはならない。

(3)3000m競技は通し番号を使用するためTIC（総合受付）で受け取る。

(4)リレー競技について

①リレーオーダー用紙は当日招集所で受け取ること。

※陸協ホームページからダウンロード使用可。

②リレーオーダーは1組目の招集完了時刻60分前までに所定の用紙に正確に記入の上、監督がサインをし競技者係に提出する。

③リレーオーダー用紙は決勝においても同様に提出すること。

④チームの出場者は同系列のユニフォームを着用すること。

⑤【重要】ホームページ掲載の競技日程は変更する場合があります。大会当日のプログラム冊子に掲載された競技日程を必ず確認する事。

(5) バー（走高跳）の上げ方について

	練習	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
共通男走高跳	1.40m	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82
1年男走高跳	1.15m	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	1.59
共通女走高跳	1.20m	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.48	1.51	1.54	1.57	1.60
1年女走高跳	1.05m	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.33	1.36	1.39	1.42	1.45

6.用器具について

(1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。

但し、棒高跳用ポールは検定の上個人所有物の使用を認める。

(2) 跳躍、投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。

7.競技用スパイクピン・シューズ底の厚さについて

(1)本競技場は全天候舗装であり、スパイクピンの長さは以下に定める。

①トラック競技、走幅跳、3段跳（9mm以下）

②走高跳・やり投（12mm以下）

(2) シューズの靴底の厚さは以下に記する厚さを超えてはならない。

① トラック種目/20mm（800m未満の種目・ハードル含む）

② トラック種目/25mm（800m以上の種目・障害物含む）

③ フィールド種目/20mm（除：三段跳）

④ 三段跳/25mm

8.その他

(1) 1階スタンド下通路及び雨天練習場付近の選手控場所設置は禁止する。

(2) 競技場内に商社名、商品名のついたものを持ち込むことはできない。詳細は「競技会における広告及び展示物に関する規定」に準じる。

(3) 記録の証明を希望する競技者は、記録情報室に300円を添えて申出をし30分後に受け取ること。

(4) 抗議申立書は競技規則TR8（国内競技会）によって総務に提出する。

※正式発表から予選15分以内、決勝30分以内に行うこと。

(5) 競技場内で撮影された競技写真の著作権については、大会主催者に帰属するものとする。SNS等に無断で配信する行為は厳禁。法的に訴える場合もある。

(6) 競技場内での写真・撮影は、許可された報道カメラマンのみとする。

(7) 個人情報は大大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。

(8) 競技終了後は、審判の指示により速やかに退場する。

(9) 記録速報については掲示、又はQRコードを案内します。

(10) ゴミは、全て持ち帰る。

(11) 大切な連絡は放送をするので、しっかり聞き対応する。